

九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマツト）

業 績 集

2016年1月～12月

I 学会発表	1
II 論文発表	10
III 講演会その他	15

I 学会発表

-医師-

学会名 2016 Gastrointestinal Cancers Symposium

演題名 Local effect and gastrointestinal toxicity for carbon-ion radiotherapy in patients with unresectable locally advanced pancreatic cancer

発表者 Shinoto M, Shoyama Y, Suefuji H, Matsunobu A, Toyama S, and Kudo S.

日時 January 21-23, 2016

場所 San Francisco, USA

学会名 純真学園大学学術講演会 2016

演台名 先端医療の研究開発と将来展望：重粒子線がん治療 -最先端がん治療の現状と将来- (特別講演)

発表者 塩山善之

日時 2016年2月13日

場所 福岡市

学会名 第42回 愛媛呼吸器外科研究会

演台名 肺癌に対する重粒子線治療 (特別講演)

発表者 塩山善之

日時 2016年2月20日

場所 松山市

学会名 福岡労災保険指定病院協会学術講演会

演台名 重粒子線がん治療の現況と展望 (特別講演)

発表者 塩山善之

日時 2016年2月23日

場所 福岡市

学会名 北九州市立医療センター・地域医療従事者研修会

演台名 重粒子線がん治療センター・サガハイマットの現状と展望

発表者 塩山善之

日時 2016年2月25日

場所 北九州市

学会名 第29回高精度放射線外部照射部会学術大会

演台名 肺腫瘍に対する炭素イオン線治療後に出現した照射野外器質化肺炎の検討

発表者 松延 亮、塩山善之、末藤大明、篠藤 誠、戸山真吾、工藤 祥
日時 2016年2月27日
場所 東京都

学会名 西日本新聞社・防ぐ 治す 医療講座 特別セミナー2016
演台名 放射線医療の最前線～切らずに治す がん放射線治療～
発表者 塩山善之
日時 2016年3月7日
場所 福岡市

学会名 International JSPS-DFG workshop on future joint studies in the field of
radiation research (Invited)
演台名 Carbon ion radiotherapy in Japan: current status and perspective
発表者 Yoshiyuki Shioyama
日時 March 16-17, 2016
場所 Nagasaki, Japan

学会名 粒子線がん治療に関する人材育成事業（基礎研修コース）
演台名 粒子線治療の実例- 炭素イオン線（重粒子線） -
発表者 塩山善之
日時 2016年3月27日
場所 東京都

学会名 平成28年度 J-CROS 第1回班会議兼成果発表会
演題名 J-CROS 重粒子線治療 多施設共同臨床研究 肺癌
発表者 塩山善之
発表者 2016年4月9日
場所 千葉市

学会名 筑豊オンコロジーフォーラム2016
演台名 重粒子線がん治療～医療連携型先端医療モデル・サガハイマットの現状とこれ
からの挑戦（特別講演）
発表者 塩山善之
日時 2016年5月18日
場所 飯塚市

学会名 九州大学病院がんセンター・平成 28 年度クローバー会 講演 1
演題名 もっと知ろう がん放射線治療～エックス線治療から粒子線治療まで～
発表者 塩山善之
日 時 2016 年 6 月 8 日
場 所 福岡市

学会名 第 183 回 日本医学放射線学会九州地方会
演台名 低リスク前立腺癌に対する炭素イオン線治療後の Quality of Life に関する
前向き調査研究（中間解析）
発表者（共同演者全て記載）戸山真吾、塩山善之、末藤大明、篠藤 誠、松本圭司
日時 2016. 6. 18-19.
場所 宮崎市

学会名 第 2 回福岡県放射線技師会学術大会
演台名 切らずに治す 重粒子線がん治療（市民公開講座）
発表者 塩山善之
日時 2016 年 6 月 26 日
場所 福岡市

学会名 佐賀県医療センター好生館ライフサイエンス研究所再興記念シンポジウム
演題名 サガハイマットにおける重粒子線治療
発表者 篠藤 誠
日時 2016 年 7 月 9 日
場所 佐賀市

学会名 アフラック 7 月度合同アソシエイツ会議・講演
演台名 最新がん放射線治療-サガハイマットにおける重粒子線治療の現況と展望-
発表者 塩山善之
日時 2016 年 7 月 14 日
場所 福岡市

学会名 平成 28 年度佐世保共済病院市民公開講座
演題名 重粒子線治療の本当のところは？本音で語る「できること・できないこと」
発表者 篠藤 誠
日時 2016 年 7 月 16 日
場所 佐世保市

学会名 第 362 回ブランチ佐賀さかえ会例会
演台名 サガハイマツトにおける重粒子線がん治療の現状と展望
発表者 塩山善之
日時 2016 年 7 月 20 日
場所 佐賀市

学会名 粒子線がん治療に関する人材育成事業（基礎研修コース）
演台名 粒子線治療の実例- 炭素イオン線（重粒子線） -
発表者 塩山善之
日時 2016 年 7 月 31 日
場所 東京都

学会名 第 47 回日本膵臓学会大会
演題名 Initial Experience of Carbon-ion Radiotherapy for Unresectable Locally
Advanced Pancreatic Cancer
発表者 Shinoto M, Shioyama Y, Suefuji H, Matsunobu A, Toyama S, Matsumoto K,
Kudo S.
日時 2016 年 8 月 4-7 日
場所 仙台市

学会名 第 28 回九州放射線治療セミナー
演台名 肺野末梢型 I 期肺癌に対する重粒子線治療の初期治療成績
発表者 松本圭司、塩山善之、末藤大明、篠藤 誠、戸山真吾
日時 2016 年 8 月 27-28 日
場所 久山町

学会名 第 50 回福岡 BMT 研究会
演台名 がん放射線治療の最前線（特別講演）
発表者 塩山善之
日時 2016 年 9 月 2 日
場所 福岡市

学会名 日本原子力学会 2016 年秋の大会
演台名 重粒子線がん治療：臨床研究の現状と今後（特別講演）
発表者 塩山善之
日時 2016 年 9 月 7-9 日

場所 久留米市

学会名 2016年日本医学物理学会

演台名 切らずに治す重粒子線がん治療（市民公開講座）

発表者 塩山善之

日時 2016年9月9-10日

場所 宜野湾市

学会名 The 58th Annual Meeting of ASTRO

演台名 Multi-institutional Retrospective Study of Carbon-ion Radiotherapy for Stage I Non-small cell Lung Cancer: Japan Carbon-ion Radiation Oncology Study Group

発表者 Yoshiyuki Shioyama, Naoyoshi Yamamoto, Jun-ichi Saitoh, Osamu Fujii, Akira Matsunobu, Tatsuya Ohno, Tomoaki Okimoto, Hiroshi Tsuji, Tadashi Kamada, Takashi Nakano, Kenji Nemoto

日時 Sep. 25-28, 2016

場所 Boston, USA

学会名 第54回日本癌治療学会学術集会

演台名 肺癌に対する重粒子線治療の多施設共同後向き観察研究（最優秀演題賞）

発表者 塩山善之、山本直敬、斉藤淳一、藤井 収、松延 亮、大野達也、沖本智昭、辻比呂志、中野隆史、鎌田 正、根本建二

日時 2016年10月20-22日

場所 横浜市

学会名 大阪府がん対策推進委員会がん診療拠点病院部会「粒子線がん治療検討ワーキング」

演台名 九州国際重粒子線がん治療センター（SAGA-HIMAT）の取組みについて- 人材育成・医療連携を中心に -

発表者 塩山善之

日時 2016年10月26日

場所 大阪市

学会名 第13回日本粒子線治療臨床研究会

演題名 肺野末梢型I期肺癌に対する重粒子線治療の初期治療成績

発表者 松本 圭司、塩山 善之、末藤 大明、篠藤 誠、戸山 真吾

日時 2016年10月29日
場所 松本市

学会名 九州大学病院がんセンター・平成28年度クローバー会 講演2
演題名 もっと知ろう がん放射線治療～エックス線治療から粒子線治療まで～
発表者 塩山 善之
日時 2016年11月10日
場所 福岡市

学会名 西日本病院 講演会
演台名 重粒子線がん治療の現状と展望（招請講演）
発表者 塩山善之
日時 2016年11月17日
場所 熊本市

学会名 第68回 西日本泌尿器科学会総会
演台名 局所限局型前立腺癌に対する12回分割炭素イオン線治療の初期経験
発表者 （共同演者全て記載）戸山真吾、塩山善之、末藤大明、篠藤誠、松延亮、
松本圭司、工藤祥、内藤誠二、重粒子線がん治療泌尿器腫瘍検討班
日時 2016.11.24-27.
場所 山口県下関市

学会名 日本放射線腫瘍学会第29回学術大会
演題名 SAGA HIMATにおける骨軟部肉腫に対する重粒子線治療の初期治療成績
発表者 松本 圭司、塩山 善之、篠藤 誠、松延 亮、末藤 大明、戸山 真吾
日時 2016年11月25-27日
場所 京都市

学会名 International Training Course on Carbon-ion Radiotherapy 2016
演台名 Introduction of SAGA HIMAT
発表者 Yoshiyuki Shioyama
日時 December 1, 2016
場所 Gunma, Japan

学会名 平成28年度 がん専門薬剤師 集中教育講座
演台名 放射線腫瘍学

発表者 塩山善之
日時 2016年12月3日
場所 福岡市

学会名 第53回県北肝臓研究会・講演会
演題名 肝臓がんに対する重粒子線治療（特別講演）
発表者 塩山善之
日時 2016年12月8日
場所 佐世保市

学会名 2016 Advanced Radiation Therapy Summit: Taiwan-Japan
演題名 Current Status of Carbon-ion Radiotherapy at SAGA HIMAT
発表者 Makoto Shinoto
日時 Dec. 10, 2016
場所 Taipei, Taiwan

学会名 第57回日本肺癌学会学術集会
演題名 間質性肺炎合併早期肺癌に対する放射線治療（ワークショップ・招請講演）
発表者 塩山善之, 松本圭司, 吉武忠正, 山本直敬, 斉藤淳一, 藤井 収
日時 2016年12月19-21日
場所 福岡市

-医師以外-

学会名 第111回日本医学物理学会学術大会
演題名 Trial of on-site audit for carbon ion radiotherapy facilities
発表者 Hideyuki Mizuno, Akifumi Fukumura, Nobuyuki Kanematsu, Shunsuke Yonai,
Toshiyuki Shirai, Naruhiro Matsufuji, Mai Fukahori, Tatsuaki Kanai, Ken
Yusa, Toshihiro Yanou, Masaki Suga, Manabu Mizota
日時 2016年4月14-17日
場所 パシフィコ横浜（横浜市）

学会名 55th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group
演題名 Sensitivity behavior of a secondary emission monitor used for dose
control in carbon-ion radiotherapy
発表者 Manabu Mizota, Yoshikazu Tsunashima, Takeshi Himukai, Mitsutaka Kanazawa

日時 May. 22-28, 2016
場所 Prague Congress Center (Prague, Czech Republic)

学会名 55th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group
演題名 QA team activities of Japan Carbon-ion Radiation Oncology Study Group
発表者 Hideyuki Mizuno, Akifumi Fukumura, Nobuyuki Kanematsu, Shunsuke Yonai,
Toshiyuki Shirai, Tatsuaki Kanai, Ken Yusa, Toshihiro Yanou, Masaki Suga,
Manabu Mizota

日時 May. 22-28, 2016
場所 Prague Congress Center (Prague, Czech Republic)

学会名 日本加速器学会
演台名 SAGA-HIMAT でのスキヤニング照射装置の建設
発表者 (共同演者全て記載) 金澤光隆#, A), 遠藤真広 A), 溝田学 A), 日向猛 A),
綱島義一, 佐藤弘史, 工藤祥, 塩山善之, 北村信, 十時忠秀, 中川原章
日時 2016年8月8日～10日
場所 千葉市、幕張

学会名 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 認定教育セミナー
演題名 放射線看護
発表者 佐藤 弘史
日時 2016年8月27日
場所 駒澤大学 (世田谷区)

学会名 第112回日本医学物理学会学術大会
演題名 Impact of sensitivity behavior of SEM on the dose control in Carbon Beam
Therapy
発表者 溝田 学、綱島 義一、日向 猛、金澤 光隆
日時 2016年9月8-10日
場所 沖縄コンベンションセンター (宜野湾市)

学会名 International Conference on Medical Physics 2016
演題名 Dependence of dose-monitor calibration factor on beam conditions in
broad beam therapy
発表者 Manabu Mizota

日時 Dec. 9-12, 2016
場所 Shangri-La Hotel Bangkok (Bangkok, Thailand)

学会名 日本放射線腫瘍学会第 29 回学術大会

演台名 reproducibility of patient positions with immobilization devices for
Head and NECK CIRT

発表者 Ryutaro Ooto Hiroahi Sato Genyu Kakiuchi Yuki Tomiyama Shioyama
Yoshiyuki

日時 2016. 11. 27 9:00~10 : 05

場所 国立京都国際会館

II 論文発表

-医師-

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Hotta K, Sasaki J, Saeki S, Takigawa N, Katsui K, Takayama K,
Nogami N, Shioyama Y, Bessho A, Kishimoto J, Tanimoto M, Kiura K,
Ichinose Y.
題名 Gefitinib Combined With Standard Chemoradiotherapy in EGFR-Mutant
Locally Advanced Non-Small-Cell Lung Cancer: The
LOGIK0902/OLCSG0905 Intergroup Study Protocol.
雑誌名 Clin Lung Cancer
巻、号、ページ 17(1):75-79
発行年月 2016 Jan

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shinoto M, Ebner DK, Yamada S
題名 Particle Radiation Therapy for Gastrointestinal Cancers.
雑誌名 Curr Oncol Rep.
巻、号、ページ 18(3): doi:10.1007/s11912-016-0499-8
発行年月 2016 Mar

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shinoto M, Nakamura K, Shioyama Y, Sasaki T, Nishie A, Asayama Y,
Ohga S, Yoshitake T, Terashima K, Asai K, Matsumoto K, Honda H.
題名 Prognostic Significance of a Minute Amount of Ascites During
Chemoradiotherapy for Locally Advanced Pancreatic Cancer
雑誌名 Anticancer Res.
巻、号、ページ 36(4):1879-1884.
発行年月 2016 Apr

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之、松延 亮、末藤大明、篠藤 誠、戸山真吾、松本圭司、工藤
祥
題名 肺癌の重粒子線治療
雑誌名 成人病と生活習慣病
巻、号、ページ 46 巻 4 号、494-502
発行年月 2016 年 4 月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shinoto M, Yamada S, Terashima K, Yasuda S, Shioyama Y, Honda H,
Kamada T, Tsujii H, Saisho H; Working Group for Pancreas Cancer.
題名 Carbon Ion Radiation Therapy With Concurrent Gemcitabine for
Patients With Locally Advanced Pancreatic Cancer.
雑誌名 Int J Radiat Oncol Biol Phys
巻、号、ページ 95(1):498-504
発行年月 2016 May

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shiomi M, Mori S, Shinoto M, Nakayama Y, Kamada T, Yamada S
題名 Comparison of carbon-ion passive and scanning irradiation for
pancreatic cancer
雑誌名 Radiother Oncol. ;
巻、号、ページ 109(2):326-330
発行年月 2016 May

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 【共著者全て記載】 戸山真吾、塩山義之、篠藤 誠、松延 亮、
末藤大明、松本圭司、若月 優、工藤 祥
題名 子宮がんに対する重粒子線治療
雑誌名 臨床と研究
巻、号、ページ 93(6)838-42.
発行年月 2016年6月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shinoto M, Shioyama Y, Matsunobu A, Okamoto K, Suefuji H, Toyama
S, Honda H, Kudo S.
題名 Dosimetric analysis of upper gastrointestinal ulcer after carbon-
ion radiotherapy for pancreatic cancer
雑誌名 Radiother Oncol.
巻、号、ページ 120(1):140-144
発行年月 2016 Jul

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 塩山善之
題名 粒子線治療の実例-2 重粒子線治療
雑誌名 粒子線がん治療に関する人材育成セミナー基礎研修コース
巻、号、ページ 第7章 209-223
発行年月 2016年7月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Niibe Y, Nishimura T, Inoue T, Karasawa K, Shioyama Y, Jingu K, Shirato H.
題名 Oligo-recurrence predicts favorable prognosis of brain-only oligometastases in patients with non-small cell lung cancer treated with stereotactic radiosurgery or stereotactic radiotherapy: a multi-institutional study of 61 subjects.
雑誌名 BMC Cancer.
巻、号、ページ 16(1):659
発行年月 2016 Aug

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之
題名 重粒子線がん治療・民間初のサガハイマットの治療実績と将来展望
雑誌名 エネルギーレビュー、
巻、号、ページ 9月号 20-23
発行年月 2016年9月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之
題名 頭頸部 VII 喉頭癌
雑誌名 放射線治療計画ガイドライン 2016年版
巻、号、ページ 113-117,
発行年月 2016年9月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之、中山優子
題名 肺癌診療ガイドラインー放射線治療の解説ーその4 「術後放射線療法」の解説
雑誌名 Lung Cancer Cutting Edge

巻、号、ページ 2016年9月号 17-18

発行年月 2016年9月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Yamada S, Kamada T, Ebner DK, Shinoto M, Terashima K, Isozaki Y, Yasuda S, Makishima H, Tsuji H, Tsujii H, Isozaki T, Endo S, Takahashi K, Sekimoto M, Saito N, Matsubara H; Working Group on Locally Recurrent Rectal Cancer.

題名 Carbon-Ion Radiation Therapy for Pelvic Recurrence of Rectal Cancer.

雑誌名 Int J Radiat Oncol Biol Phys.

巻、号、ページ 96(1):93-101

発行年月 2016 Sep

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Ando M, Mukai Y, Ushijima RI, Shioyama Y, Umeki K, Okada F, Nureki SI, Mimata H, Kadota JI

題名 Disseminated Mycobacterium tuberculosis Infection Masquerading as Metastasis after Heavy Ion Radiotherapy for Prostate Cancer.

雑誌名 Intern Med

巻、号、ページ 55(22):3387-3392

発行年月 2016 Nov

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Soufi M, Arimura H, Nakamura K, Lestari FP, Haryanto F, Hirose TA, Umedu Y, Shioyama Y, Toyofuku F.

題名 Feasibility of differential geometry-based features in detection of anatomical feature points on patient surfaces in range image-guided radiation therapy

雑誌名 Int J Comput Assist Radiol Surg

巻、号、ページ 11(11):1993-2006

発行年月 2016 Nov

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Nomiya T, Tsuji H, Kawamura H, Ohno T, Toyama S, Shioyama Y, Nakayama Y, Nemoto K, Tsujii H, Kamada T.

題名 A multi-institutional analysis of prospective studies of carbon ion radiotherapy for prostate cancer: A report from the Japan Carbon ion Radiation Oncology Study Group (J-CROS).

雑誌名 Radiother Oncol. ;

巻、号、ページ 121(2):288-293

発行年月 2016 Nov

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 塩山善之

題名 重粒子線がん治療の臨床研究：現状と今後の展開

雑誌名 RadFan11月臨時増刊号「放射線治療 BOOK2016」

巻、号、ページ 14 (14) 67-71

発行年月 2016年11月

-医師以外-

論文形態 原著 症例報告 総説 著書

著者 佐藤 弘史

題名 放射線治療のワンポイント 重粒子線（炭素イオン線）治療

雑誌名 放射線治療研究会 30年のあゆみ

巻、ページ p146-148

発行年月 2016年12月

Ⅲ 講演会その他

- 講演会 サガハイマツト&サガテレビ医療フォーラム-「重粒子線がん治療」の今とこれから
- 演 題 サガハイマツトにおける重粒子線がん治療の現状
- 発表者 塩山善之
- 日 時 2016年2月14日
- 場 所 武雄市文化会館（武雄市）
-
- 講演会 市民公開講座「進歩する肺がん治療～手術、放射線、化学療法、新しい免疫療法」
- 演 題 肺がんに対する最新の放射線療法
- 発表者 塩山善之
- 日 時 2016年5月22日
- 場 所 福岡市
-
- 講演会 VISICOIL ユーザーズ・ミーティング九州大会
（主催） セティ・メディカルラボ株式会社
- 発表者 戸山真吾
- 日 時 2016年6月25日
- 会 場 TKP ガーデンシティ博多新幹線口
-
- 講演会 純真学園大学保健医療学部放射線科学特別講義
- 主 催 純真学園大学
- 演題名 粒子線治療
- 発表者 佐藤 弘史
- 日 時 2016年7月13日
- 場 所 純真学園大学（福岡市）
-
- 講演会 第12回医学物理コース
- 主催 放射線医学総合研究所 人材育成センター、重粒子医科学センター
- 演題名 【演習】粒子線治療線量計算
- 発表者 溝田 学
- 日時 2016年7月20日
- 会場 放射線医学総合研究所（千葉市）